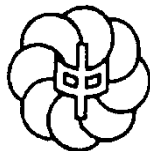


令和8年度 杉並区立宮前中学校 学 校 要 覧



〒168-0081 東京都杉並区宮前 2-12-1
TEL 03-3333-8728 FAX 03-3247-9356



1 学校教育目標

＜人権尊重の精神をふまえ「自治の精神」を貴び、知・徳・体をバランスよく育む＞

- ・主体的に学習し、確かな学力を身に付ける（知）
- ・豊かな感性をもち、社会に貢献する（徳）
- ・社会を乗り切るたくましい力を身に付ける（体）

2 目指す生徒像

- ・主体的に学習し、自ら考え、判断・表現し、向上心をもち続ける生徒
- ・自他の理解を深め、思いやりの心をもち好ましい人間関係を形成できる生徒
- ・困難に立ち向かい、他と協力して、課題解決に取り組む生徒
- ・社会の一員としての自覚と責任を持ち、地域や国際社会に意欲的に貢献する生徒
- ・日本の良さを誇りに自分の資質や能力を高める生徒

3 目指す教師像

- ・教育に対する熱意と使命感をもち、専門性を生かし、指導の工夫ができる教師
- ・生徒の模範となり、夢や目標をもたせ、可能性を引き出し伸ばすことができる教師
- ・豊かな人間性と思いやりがあり、すべての生徒と向き合い信頼される教師

4 学校経営の基本的方針

＜生徒が尊重され、みんながしあわせになる学校をめざして＞

- (1) 豊かな心の育成
- (2) 学力向上
- (3) 体力向上
- (4) 特別支援教育の充実
- (5) 小中連携の推進
- (6) 安心安全な学校
- (7) 不登校生徒への対応
- (8) 開かれた学校

5 特色ある教育活動

- (1) 「自治の精神に基づく教育活動」
主体的かつ確かな判断力や行動力を基に学習や特別活動を行う。
- (2) 部活動の地域連携
新たな「地域展開」の取組として、「学校支援本部の放課後等活動」を実施する今年度より「茶華道部」と「リビングアート部」の2つを対象クラブとして発足する
- (3) 校内別室指導の充実
学級外の教育活動場所として、カンファレンスルームを活用する。

6 学校経営計画重点目標

- 豊かな心の涵養 … 「自分も人も大切にしたい」の教育の推進を図る
- 確かな学力の習得… 主体的な学びを实践し、課題を解決する力と態度を身に付けさせる
- 安心安全な学校 … 生徒一人一人の人権が尊重され、安心して学ぶことができる学校を創る

7 目標達成のための方策

- (1) 豊かな心の育成
 - ① 生徒一人一人を尊重する教育を進める。特にいじめは人権問題であることを認識させるとともに、いじめの早期発見・早期対応などいじめ防止対策委員会を中心に組織的に対応し、いじめのない学校を目指す。
 - ② 生徒の思いを尊重し受け止め、個々の違いを受け止めることにより自己肯定感を高め、寛容な気持ちを育む。
 - ③ 生徒たちの主体的な活動を促し、一人一人が安心して生活できる学級づくりを進める。特に、道徳及び学級活動等を通して自他の違いを認め合い、よりよい人間関係を形成していこうとする態度を育成する。
 - ④ 様々な体験学習を通して、豊かな人間性や社会性、人権尊重の意識を育む。
 - ⑤ 清掃や当番活動、ボランティア活動等を通して社会性や規範意識、奉仕の心など豊かな人間性を育成する。また、SNS等の情報技術を手段として適正に活用できるように情報モラルを育成する。
 - ⑥ 朝読書や読書活動を推進し、読解力の向上を図るとともに、豊かな心の育成を図る。
- (2) 学力向上
 - ① 学級経営を充実させて生徒が安心して発言できる学習環境をつくるとともに、「主体的・対話的で深い学び」を実現するために指導方法や教材開発、発問の工夫などを行い、授業改善を図る。

- ② 全国学力状況調査・区教育調査等の結果を分析し、教科ごとにポイントを絞った授業改善を図る。
- ③ ICT 機器を積極的に活用し、考える場面や少人数での話し合いや発表する場面を意図的に取り入れ、思考力・判断力・表現力の育成を図る。さらに、個別での最適な学びはタブレット内のコンテンツを積極的に活用し協動的な学びを展開する。
- ④ 保護者会等で、全国学力調査、定期考査の分析を説明するとともに、「宮前中授業スタンダード」を活用して各教科における授業の予習・復習の仕方など学習の方法を理解させ、家庭学習の習慣化を図る。

(3) 体力向上

- ① 生徒の体力・運動能力を把握するとともに、体力向上を図るために指導方法の研究・開発を行う。
- ② 体力テストで課題のある柔軟性と投力向上のために、部活動や授業の中で意識をもって向上に努める。
- ③ 杉並区学校支援課と連携し、校内の部活動地域移行を進める。
- ④ 学校給食では、アレルギー対応の徹底を図るため校内委員会を設立し、教職員の研修・訓練を実施する。また、家庭への食育に対する啓発を図る。

(4) 特別支援教育の充実

- ① 特別支援教室の理解と連携を進めるとともに、インクルーシブ教育の推進を行う。また、理解を深めるために特別支援学級と通常学級のさらなる交流を進める。
 - ② 校内の指導体制や教育相談体制および近隣小学校との連携を深め、連続性のある多様な学びの場を一層充実し、一人一人の教育的なニーズに応じた支援や指導を組織的、継続的に行う。
- ## (5) 小中連携の推進
- ① 荻窪小学校・久我山小学校との合同研修や生徒間交流の推進。
 - ② 小学生の中学体験授業・中学生の学校紹介・合唱優勝クラスを小学校へ出前・スマイル広場での交流を推進。
 - ③ あらゆる場面で、合理的かつ効果的な小中連携を模索し、生徒にとって義務教育9年間で系統的でよりスムーズに過ごせる環境作りを行う。
 - ④ CS や地域支援本部は、近隣の小学校と定期的に合同開催し交流を行う。

(6) 安心・安全な学校

- ① 「杉並区いじめの防止等に関する条例」「宮前中いじめ防止基本方針」を周知し、いじめ対策委員会を中心とした迅速かつ組織的な対応を行う。
- ② セーフティ教室、薬物乱用防止教室、交通安全教室等を通して生徒の安全への意識を高め、安全な生活を送る態度の育成を図る。
- ③ 「SNS東京ルール・宮前ルール」の定着と活用
- ④ 感染対策を徹底し、校内での拡散防止を図る。

(7) 不登校生徒への対応

- ① 学校と保護者、SC、SSW 等が積極的に連携を図り、不登校生徒の対応に努めるとともに、状況に応じて、子供家庭支援センターや児童相談所、適応指導教室（さざんか教室）など、外部の関係諸機関とも連絡・連携を密に取る。
- ② 校内の教育相談部会で、生徒や保護者の情報交換を密にし、生徒や保護者理解とともに、今後の対応や対策を学年や学校体制で組織的に進める。
- ③ 校内別室指導室（カンファレンスルーム）を別室登校ができる生徒の安心した教育活動場所として効果的に活用する。

(8) 開かれた学校

- ① 情報を積極的に発信し、地域活性化のプラットフォームになる。また、学校評価を活用して開かれた学校づくりを推進する。
- ア 学校だより、学年だより、各種たよりを月1回以上発行し、ホームページ等も活用し学校の情報を家庭・地域に発信する。
- イ 土曜参観や学校行事等を積極的に保護者に参観してもらうことで、本校の学校教育への関心を高めるとともに、協力体制を築く。
- ウ 生徒及び保護者による学校評価アンケートにより教育活動の工夫・改善を行うとともに教師の授業力向上を図る。
- エ 地域への積極的な学校開放を行い、スポーツ・文化の中心になる。
- ② 生徒のボランティア活動を含め、地域行事や奉仕活動への参加を推進する。
- ③ 積極的に地域資源・人材等の活用を行い連携の強化を図る。

7 学校の沿革

昭和	22.	4.	19	武藤辰男校長着任（初代）
		5.	2	開校 職員 8 名 生徒 2 2 8 名
	24.	1.	20	新校舎落成移転
	26.	4.	1	太田益治校長着任（第二代）
	27.	7.	30	校舎敷地・運動場の整備完了
	10.	3		創立 5 周年記念式典
	28.	3.	20	保健体育優良校受賞（文部省）
	29.	11.	20	都教育委員会研究発表会（音楽）
	30.	7.	20	プール落成
	31.	10.	10	設楽 貞校長着任（第三代）
	32.	10.	7	創立 1 0 周年記念式典
	34.	11.	5	都教育委員会健康優良校受賞
	36.	4.	1	西分校、西宮中学校として独立
	37.	4.	1	小暮大司校長着任（第四代）
		5.	7	鉄筋校舎・体育館落成
	38.	12.	12	給食室完成 ミルク給食開始
	41.	3.	15	鉄筋校舎（1 0 教室）完成
	42.	4.	1	小泉信好校長着任（第五代）
	45.	4.	1	鶴田 功校長着任（第六代）
	48.	2.	27	杉並区教育委員会表彰
		4.	1	竹村 澄校長着任（第七代）
	49.	5.	20	鉄筋校舎落成（理・技家・美・音）
	50.	1.	13	北海道・標茶中学校との交歓会
	51.	4.	1	町田利平校長着任（第八代）
	52.	5.	5	心身障害学級開級式
		9.	21	創立 3 0 周年記念体育大会
	53.	2.	23	音楽教育推進校教育委員会表彰
	57.	2.	23	杉並区研究奨励校英語科発表会
		2.	1	長橋 進校長着任（第九代）
	58.	4.	1	宿谷忠明校長着任（第十代）
	62.	4.	4	田邊敏夫校長着任（第十一代）
平成	2.	4.	1	全国小中作品コンクール最優秀学校賞
	3.	7.	15	全国小中作品コンクール文部大臣賞
	4.	2.	6	青少年読書感想文コンクール文部大臣賞
		3.	10	新校舎落成
		4.	1	緒志嘉彦校長着任（第十二代）
	5.	5.	1	学校美術館開館
	6.	6.	1	PTA 広報誌「こだち」都優秀賞受賞
	7.	3.	4	PTA 広報誌「こだち」都最優秀賞受賞
		8.	2.	学習評価の改善充実・交流教育の推進校として 区教委表彰
	8.	4.	1	小野具彦校長着任（第十三代）
	9.	2.	10	人権尊重教育推進校として学校表彰
	11.	15		創立 5 0 周年記念式典挙行政
	11.	11.	10	第 21 回少年の主張東京都大会優秀賞
	12.	4.	1	寺田節子校長着任（第十四代）
		9.	24	第 22 回少年の主張東京都大会優秀賞
	13.	9.	22	第 23 回少年の主張東京都大会入賞
	14.	9.	14	第 24 回少年の主張東京都大会優秀賞
	16.	4.	1	小澤 栄校長着任（第十五代）
	19.	4.	1	小松崎 浩校長着任（第十六代）
		4.	1	給食調理業務民間委託開始
	10.	26		創立 6 0 周年記念式典
	20.	3.	14	屋上緑化完成
	22.	4.	1	渡辺 宏校長着任（第十七代）
	23.	9.	14	宮城県岩沼市立玉浦中学校交流会
	24.	5.	16	玉浦中学校との交流会・第三回卒業生と語る会
	25.	3.	22	学校教育目標の改定
	25.	4.	1	渡邊 裕子校長着任（第十八代）
	26～27			杉並区教育課題研究 小中一貫教育の推進 望ましい人間関係の育成を目指す指導法の工夫
	29～30			杉並区教育課題研究 特別の教科道徳
	31	4	1	鳥居 利至校長着任（第十九代）
令和	2.	11.	14	夢未来プロジェクト（女子バスケ）
	6.	4	1	仙浪 辰郎校長着任（第二十代）



8 学校の概要

（1）在籍生徒数（令和 8 年 6 月 1 日現在）

[通常学級]

学 年	1 年	2 年	3 年	計
学級数	4	3	3	1 0
生徒数	1 1 8	1 0 6	1 0 9	3 3 3

[特別支援学級]

学 年	1 年	2 年	3 年	計
学級数	5			5
生徒数	8	1 0	1 5	3 3

（2）年間授業時数配当表

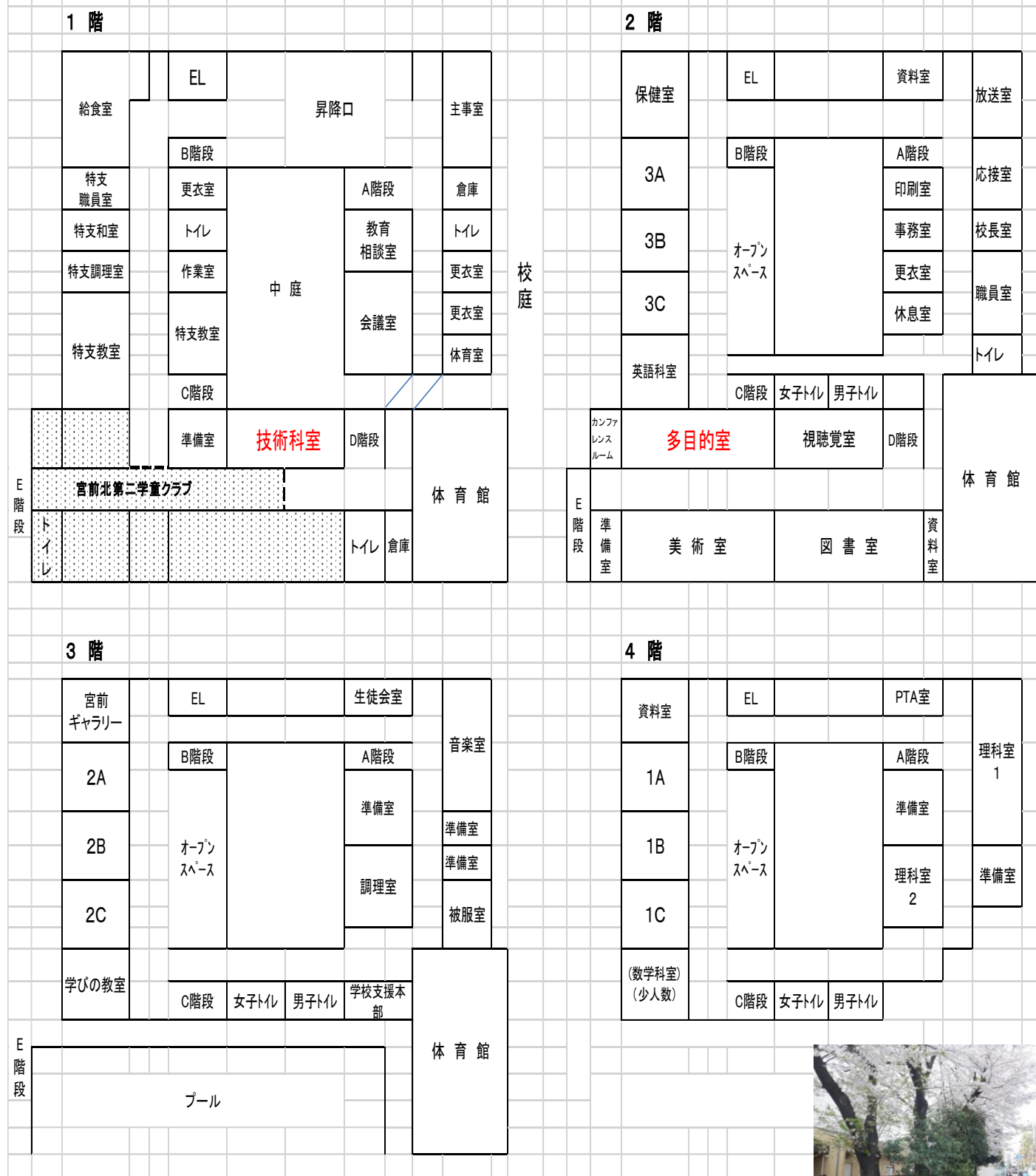
領域		学年	1	2	3
各 教 科	必 修 科 目	国語	140	140	105
		社会	105	105	140
		数学	140	105	140
		理科	105	140	140
		音楽	45	35	35
		美術	45	35	35
		保健体育	105	105	105
		技術・家庭	70	70	35
		外国語(英語)	140	140	140
		小計	895	875	875
道徳		35	35	35	
総合的な学習の時間		50	70	70	
学級活動		35	35	35	
総計		1015	1015	1015	

（3）週時程表（杉教研時程…10 分繰り上げ、行事前時程…25 分繰り上げ）

8:30(登校)		月	火	水	木	金
8:30～8:40		朝学活	朝 読 書			
8:40～8:45		生徒集会	朝学活	朝学活	朝学活	朝学活
1	8:50 ～9:40	○	○	○	○	○
2	9:50 ～10:40	○	○	○	○	○
3	10:50 ～11:40	○	○	○	○	○
4	11:50 ～12:40	○	○	○	○	○
12:40～13:10		給食	給食	給食	給食	給食
13:10～13:35		昼休み	昼休み	昼休み	昼休み	昼休み
5	13:40 ～14:30	○	○	道徳	○	○
6	14:40 ～15:30	学活	○	終学活 清掃	○	総合
15:35～15:45		終学活	終学活	終学活 清掃	終学活	終学活
15:45～16:00		清掃	清掃		清掃	清掃

9 校舍平面图

校舍平面图



10 校歌 作詞 武藤 辰男 作曲 保田 正

1
 暁けの明星ひかりさえ
 くひひらけゆく朝ぼらけ
 さめよ若人起きいでよ
 清く明るくたくましく

2
愛とまことの花のかげ
希望のつぼみはぐくみて
のびよ若人ひとすじに
ひかりあふるるこ母校

3
 学びの窓に照りはゆる
 ときわの緑富士の雪
 ふれあう心すえ遠く
 ひびき伝えむわが友よ

4
幾年ふりて宮前の
記念の樹々を仰ぐとき
夕べ希望の一つ星
いよよかがやくわが母校